ふそう エアロクィーン、エアロエース、エアロバス、エアロミディの
緩衝装置の取付部（センターメンバー）のリコールについて

ふそう エアロクィーン、エアロエース、エアロバス、エアロミディの緩衝装置の取付部（センターメンバー）について、平成 30 年 5 月 25 日に下記のリコールを国土交通省に届け出ました。ご愛用車の措置について、販売会社から早急にご連絡・ご相談をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ユーザの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを、心よりお詫び申し上げます。

リコール届出番号	4266	リコール開始日	平成 30 年 5 月 25 日
不具合の部位(部品名)	緩衝装置の取付部（センターメンバー）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前輪独立懸架方式の大・中型バスにおいて、センターメンバーの製造が不適切なため、センターメンバー内部に融雪剤等を含んだ水が浸入し、ロアアーム取付部付近が腐食することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食が進行し、センターメンバーが破損して、最悪の場合、ロアアームが脱落して操舵不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	使用者に、センターメンバー内部を定期的にシングルワックスで防錆措置する旨を記載したメンテナンスノートの追補版を配布すると共に、下記の措置を実施する。 ①暫定措置で改良品のセンターメンバーに交換せずにシングルワックスによる防錆措置を実施した車両は、ダブルワックスによる防錆措置を実施する。それ以外の暫定措置実施車両は、暫定措置を恒久措置とする。 ②暫定措置を実施していない車両は、センターメンバーに内部点検用の穴を開け、内視鏡を用いて内部腐食状況の点検を行い、 (1)著しい腐食が認められた場合は、改良品のセンターメンバーに交換する。 (2)著しい腐食が認められなかった場合は、ダブルワックスによる防錆措置を実施する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	U-MJ628F	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MJ628F-20001～MJ628F-20514 平成 5 年 9 月 21 日～平成 7 年 8 月 28 日	508	
	U-MK626J		MK626J-20002～MK626J-20072 平成 5 年 9 月 21 日～平成 7 年 8 月 11 日	70	
	U-MK628F		MK628F-20001～MK628F-20009 平成 5 年 10 月 27 日～平成 7 年 6 月 21 日	9	
	U-MM826H	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MM826H-20001～MM826H-20355 平成 5 年 9 月 20 日～平成 7 年 8 月 25 日	353	
	U-MS821P		MS821P-20008～MS821P-20045 平成 5 年 9 月 30 日～平成 7 年 8 月 24 日	29	
	U-MS821PA	「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」	MS821P-20002～MS821P-20039 平成 5 年 9 月 27 日～平成 7 年 3 月 10 日	15	
	U-MS826N	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MS826N-20001 平成 7 年 6 月 13 日	1	
	U-MS826P		MS826P-20001～MS826P-20014 平成 6 年 3 月 31 日～平成 7 年 5 月 16 日	14	
	U-MS826S		MS826S-20001～MS826S-20006 平成 6 年 6 月 21 日～平成 7 年 7 月 12 日	6	
	KC-MJ629F	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MJ629F-24001～MJ629F-25213 平成 7 年 6 月 2 日～平成 11 年 8 月 25 日	959	
	KC-MK622J		MK622J-24001～MK622J-25014 平成 7 年 6 月 9 日～平成 11 年 7 月 27 日	72	
	KC-MK629F		MK629F-24001～MK629F-25001 平成 7 年 12 月 25 日～平成 10 年 9 月 21 日	8	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	KC-MM822H	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MM822H-24001～MM822H-25225 平成7年6月20日～平成11年8月26日	548	
	KC-MS822P		MS822P-24001～MS822P-26174 平成8年6月26日～平成12年6月23日	231	
		「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」	MS822P-25014～MS822P-26173 平成10年5月21日～平成12年6月27日	159	
	KC-MS822PA	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MS822P-25006～MS822P-26161 平成10年3月18日～平成12年6月21日	48	
		「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」	MS822P-25090～MS822P-26070 平成10年9月30日～平成12年2月26日	4	
	KC-MS829M	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MS829M-24001～MS829M-26012 平成8年5月7日～平成12年6月23日	34	
	KC-MS829N		MS829N-24001～MS829N-26001 平成9年1月18日～平成11年9月3日	15	
	KC-MS829P		MS829P-24001～MS829P-26238 平成8年1月18日～平成12年6月27日	542	
	KC-MS829PA		MS829P-25027～MS829P-26134 平成10年3月28日～平成12年3月15日	74	
	KC-MS829S		MS829S-24001～MS829S-26003 平成8年3月14日～平成12年4月17日	23	
	KK-MJ26HF	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MJ26HF-20001～MJ26HF-22101 平成11年7月12日～平成16年8月25日	488	
	KK-MK26FJ		MK26FJ-20001～MK26FJ-22020 平成11年8月20日～平成16年12月21日	86	
	KK-MM86FH	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MM86FH-20001～MM86FH-21086 平成11年8月8日～平成16年8月27日	588	
	KL-MS86MM		MS86MM-20001～MS86MM-23008 平成12年7月4日～平成17年5月16日	50	
	KL-MS86MN		MS86MN-20001～MS86MN-23006 平成12年8月23日～平成17年3月24日	10	
	KL-MS86MP		MS86MP-20001～MS86MP-24213 平成12年7月5日～平成17年9月20日	2,721	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS86MP-20002～MS86MP-24203 平成12年6月30日～平成17年9月6日	403	
	KL-MS86MS	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MS86MS-20001～MS86MS-23026 平成12年8月4日～平成17年7月12日	84	
	PA-MJ26RF	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	MJ26RF-23001～MJ26RF-24139 平成17年10月26日～平成19年8月10日	250	
	PA-MK26FJ		MK26FJ-23001～MK26FJ-27032 平成16年11月26日～平成19年8月10日	127	
	PA-MM86FH	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	MM86FH-22001～MM86FH-27031 平成17年10月27日～平成19年8月28日	170	
	PJ-MS86JP		MS86JP-25001～MS86JP-26327 平成17年10月13日～平成19年8月24日	794	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS86JP-25024～MS86JP-26322 平成17年11月9日～平成19年8月20日	53	
	BKG-MS96JP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96JP-20006～MS96JP-21674 平成19年9月6日～平成22年8月26日	1,378	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96JP-20007～MS96JP-21658 平成19年9月4日～平成22年8月19日	290	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 の範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	LDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MM96FH-22003～MM96FH-22034 平成 23 年 9 月 29 日～平成 24 年 3 月 6 日	6	
	LKG-MS96VP		MS96VP-20012～MS96VP-20571 平成 22 年 9 月 1 日～平成 24 年 3 月 30 日	484	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20004～MS96VP-20556 平成 22 年 8 月 30 日～平成 24 年 3 月 21 日	77	
	PDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MM96FH-20002～MM96FH-20260 平成 20 年 2 月 4 日～平成 23 年 8 月 23 日	259	
	QDG-MM96FH		MM96FH-24001～MM96FH-24532 平成 24 年 7 月 12 日～平成 27 年 1 月 30 日	30	
	QDG-MM97FH		MM97FH-80015～MM97FH-81024 平成 26 年 8 月 27 日～平成 27 年 9 月 29 日	19	
	QRG-MS96VP		MS96VP-20002～MS96VP-70636 平成 24 年 2 月 20 日～平成 29 年 8 月 7 日	1,886	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-20586～MS96VP-70621 平成 24 年 4 月 3 日～平成 27 年 7 月 21 日	226	
	QTG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MS96VP-70354～MS96VP-71173 平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 10 月 14 日	179	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」	MS96VP-70334～MS96VP-71154 平成 27 年 3 月 24 日～平成 27 年 10 月 5 日	73	
	SDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」	MM96FH-22004～MM96FH-22036 平成 23 年 10 月 4 日～平成 24 年 3 月 23 日	28	
	TDG-MM96FH		MM96FH-22002～MM96FH-24535 平成 24 年 4 月 10 日～平成 26 年 8 月 7 日	131	
	TDG-MM97FH		MM97FH-80011～MM97FH-81025 平成 26 年 7 月 31 日～平成 29 年 7 月 25 日	70	
	(計 42 型式)	(計 4 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 5 年 9 月 20 日～平成 29 年 8 月 7 日	(計 14,682 台)	

(備考) 本件は、平成 29 年 2 月 14 日付け「届出番号 4001」により、暫定措置のリコール届出を行ったものですが、恒久措置が決定したこと及び「届出番号 4001」の対象車両以降に生産した車両の一部においても不具合が発生するおそれがあることが判明した為、対象範囲を拡大して再度対策を行うものです。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

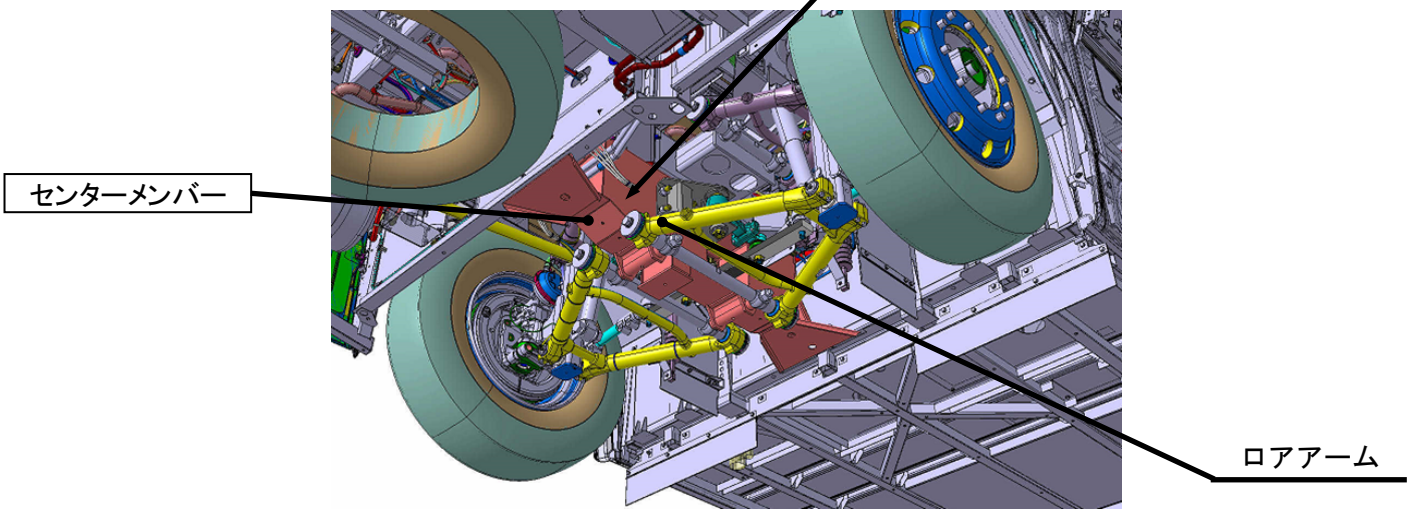
リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 （総排気量（CC））	備考
三菱	U-MJ628F	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」	普通・乗合	ﾘﾔｰｴﾝｼﾞﾝ	6D17 (7,545)	
	U-MK626J				6D15 (6,919)	
	U-MK628F				6D17 (7,545)	
	U-MM826H	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			6D15 (6,919)	
	U-MS821P				8M20 (20,089)	
	U-MS821PA	「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」				
	U-MS826N	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			8DC10 (16,752)	
	U-MS826P					
	U-MS826S					
	KC-MJ629F	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」			6D17 (7,545)	
	KC-MK622J				6D16 (7,545)	
	KC-MK629F				6D17 (7,545)	
	KC-MM822H	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			6D16 (7,545)	
	KC-MS822P				8M21 (21,205)	
		「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」				
	KC-MS822PA	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」				
		「ふそう ｴｱﾛｸｲｰﾝ」				
	KC-MS829M	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			8DC11 (17,737)	
	KC-MS829N					
	KC-MS829P					
	KC-MS829PA					
	KC-MS829S					
	KK-MJ26HF	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」			4M50 (4,899)	
	KK-MK26FJ					
	KK-MM86FH	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			6M60 (7,545)	
	KL-MS86MM				8M21 (21,205)	
	KL-MS86MN					

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 （総排気量（CC））	備考
三菱	KL-MS86MP	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」	普通・乗合	ﾘﾔｰｴﾝｼﾞﾝ	8M21 (21,205)	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	KL-MS86MS	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」				
	PA-MJ26RF	「ふそう ｴｱﾛﾐﾃﾞｨ」			4M50 (4,899)	
	PA-MK26FJ					
	PA-MM86FH	「ふそう ｴｱﾛﾊﾞｽ」			6M60 (7,545)	
	PJ-MS86JP				6M70 (12,882)	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	BKG-MS96JP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」				
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	LDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」			6M60 (7,545)	
	LKG-MS96VP				6R10 (12,808)	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	PDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」			6M60 (7,545)	
	QDG-MM96FH					
	QDG-MM97FH					
	QRG-MS96VP				6R10 (12,808)	
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	QTG-MS96VP	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」				
		「ふそう ｴｱﾛｸｨｰﾝ」				
	SDG-MM96FH	「ふそう ｴｱﾛｴｰｽ」			6M60 (7,545)	
	TDG-MM96FH					
	TDG-MM97FH					

改善箇所説明図





前輪独立懸架方式の大・中型バスにおいて、センターメンバーの製造が不適切なため、センターメンバー内部に融雪剤等を含んだ水が浸入し、ロアアーム取付部付近が腐食することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食が進行し、センターメンバーが破損して、最悪の場合、ロアアームが脱落して操舵不能となるおそれがある。

改善措置の内容

使用者に、センターメンバー内部を定期的にシングルワックスで防錆措置する旨を記載したメンテナンスノートの追補版を配布すると共に、下記の措置を実施する。

①暫定措置で改良品のセンターメンバーに交換せずにシングルワックスによる防錆措置を実施した車両は、ダブルワックスによる防錆措置を実施する。それ以外の暫定措置実施車両は、暫定措置を恒久措置とする。

②暫定措置を実施していない車両は、センターメンバーに内部点検用の穴を開け、内視鏡を用いて内部腐食状況の点検を行い、

(1)著しい腐食が認められた場合は、改良品のセンターメンバーに交換する。

(2)著しい腐食が認められなかった場合は、ダブルワックスによる防錆措置を実施する。

注　：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB191」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。